



私たちの市民体育大会

～市民による市民のための全国でも珍しい大運動会の歩み～

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでの日本人選手の大活躍。広島東洋カープの25年ぶりのリーグ優勝。今年はスポーツの力が私たちに勇気や感動を与えてくれることを実感する年になりました。

そして私たちの暮らす三原市にも、スポーツを通じて地域がひとつになる市民体育大会の季節がやって来ました。「全国でも珍しい市を挙げた大運動会」と言われる市民体育大会の歴史に迫ります。

不穏な社会情勢の中で 産声を上げた「市民大会」

「市民大会の呼び名で市民の皆さんから親しまれている三原市市民体育大会。その始まりは今から77年前の昭和14年にまでさかのぼります。

折りしも、その年、後に日本も参戦することになる第二次世界大戦が勃発。市でも地域の防空・防火を目的に家庭自衛組合が組織され、質素節約のために設けられた興亜奉公日には、娯楽・飲酒営業が休業されるなど、世の中が戦争の時代へと向かう真っ最中でした。

当時、市営運動場は東町（現在の三原赤十字病院の敷地内）にあり、記念すべき第1回市民体育大会はそこで盛大に開催されました。

中国新聞は当時のようすをこう伝えていきます。

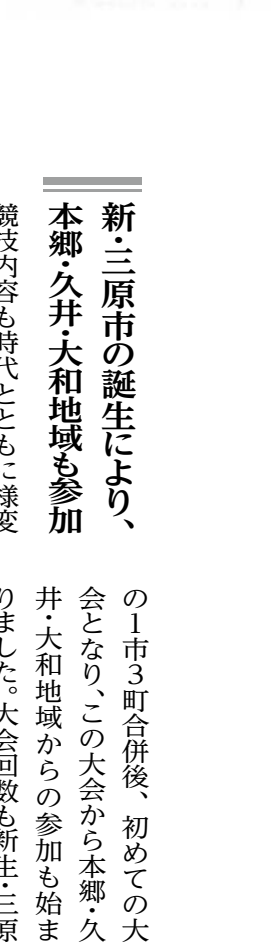
「市内各小学校尋五以上児童、女子中等学校生徒、青年学校生徒青年団員、婦人会員、商店員、工場従業員、警防団員その他各種団員など約五千名参加。澆刺たる市民の意気を高揚して体力の向上に資した」(昭和14年11月3日付)。紙面からは年齢や性



会場は第三中学校校庭。三輪自動車の上で観戦する人の姿も(昭和31年)



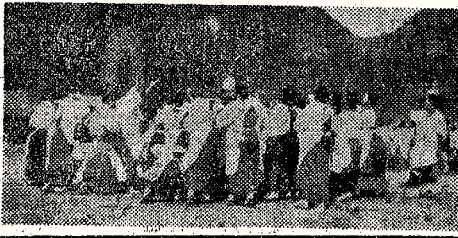
会場は昭和62年からやまみ三原運動公園の陸上競技場へ(平成27年)



市民体育大会

三原市で開催

三原市では市や町、村、学区、地区の主催で、第一回三原市民体育大会を二月(昭和三十四年)午前九時から市運動公園で開行
市内各小中学校第五以上児童、女子中学生、高校生、青年学校生徒、青年團員、婦人會員、前市長、市議員、婦人會員、紅白球入競争)



工場経営者、警防團員その他各種関係者など約五千名参加
優勝した市民の意気を高揚して體力の向上を図った(富岡は婦人會員の紅白球入競争)

中国新聞で報じられた第1回大会。写真はかっぱう着姿の女性たちによる玉入れ競争(昭和14年)

別、職業を越え、市民が一致団結する姿が伝わってきます。しかし、その後、戦争が激化し、社会は混迷を極めます。市の記録によると、市民体育大会は昭和18年から8年間中止され、再開されたのは戦後の混乱が収まった昭和26年でした。

池田・白須選手の活躍、ローマ五輪の興奮のまま

時は流れ、時代は戦後復興から高度経済成長期へ。昭和35年に第三中学校校庭で行なわれた第14回大会は市民にとって特別な大会となりました。

当時の広報みはらには「ときあたかも、ローマオリンピックに郷土から、池田、白須両選手を送り、その名を世界にとどろかせた直後でもあり、大会気分はいやがうえにも盛り上がり、万余の観衆の声援が秋空高く響き渡りました」と記録されています。その年8月に開幕したローマ



たくましい男性たちによる800m競走(昭和31年)

オリンピックには、女子体操競技に市出身の池田敬子さん(後に名誉市民)、白須(現在は相原)俊子さんが出場、池田さんは3種目でメダル争いを演じて入賞、団体総合でも日本が4位となる快挙をなし遂げました。その活躍ぶりは、その年に放送が始まったカラーテレビで伝えられ、多くの市民が熱狂したことでしよう。

その直後に開催された市民体育大会。会場の盛り上がりはどれほどだったでしょうか。

新・三原市の誕生により、本郷・久井大和地域も参加

競技内容も時代とともに様変わりしてきました。千五百m競走、フォークダンス、綱引き。家族で出場する親子競争など、ユニークな競技もありました。各地区が衣装や演奏などで趣向を凝らした応援コンクールも会場を大いに盛り上げたそうです。



仮装や鳴り物などで趣向を凝らした応援合戦(昭和31年)

昭和62年の第39回大会からは会場をその年7月にオープンした三原運動公園(現在はやまみ三原運動公園)の陸上競技場に移し、応援に行く人のためにJR三原駅から無料貸し切りバスの運行が始まりました。平成17年の大会はその年3月

の1市3町合併後、初めての大会となり、この大会から本郷・久井・大和地域からの参加も始まり、大会回数も新生・三原市となったことから第1回に改め、市民体育大会は新たな一歩を踏み出しました。

市民に愛され、市民とともに刻んだ歴史

多くの地区は事前に町内運動会を行い、そこで選手の選抜や予選を行なっています。出場選手も地区の代表として練習を重ね、真剣に競い合いますが、大会が終始和やかな雰囲気で行なわれるのは市民が一同に集う体育の祭典ならではです。

大会の企画・運営はスポーツ推進委員、審判は市陸上競技協会会員の皆さんが担っています。高齢者や障害のある人も安心して観戦できる応援席では、要約筆記や手話通訳を行うボランティアの皆さんがサポート。前回大会からは車いす障害物競走も始まり、全ての市民が楽しめるよう工夫も続けられています。市民に愛され、市民とともに歩んできた市民体育大会。今年も地区の威信をかけた熱戦が期待されます。

第12回市民体育大会

9日(日)9時~16時

ところ やまみ三原運動公園

地域対抗の市民体育大会。18地区から選抜された選手が、各競技で熱戦を繰り広げます。

プログラム

| 種目 | 性別 | 出場者 | 開始予定時刻 |
|------------------------------------|----|------------------|--------|
| 1 小学生混合リレー | 男女 | 小学生 | 9:50 |
| 2 ジグザグボール蹴り競争 | 女 | 40歳以上 | 10:05 |
| 3 中学生混合リレー | 男女 | 中学生 | 10:20 |
| 4 ラグビーボール蹴り競争 | 男 | 50歳以上 | 10:35 |
| 5 ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争 | 男女 | 60歳以上 | 10:50 |
| 6 400mリレー | 男 | 20歳以上・30歳以上 | 11:15 |
| 7 小学生ボール蹴り競争 | 男女 | 小学生 | 11:25 |
| 8 400mリレー | 男 | 40歳以上・50歳以上 | 11:45 |
| 昼休憩 特別応援・オープン競技:車いす障害物競走(可能な限り中学生) | | | |
| 9 玉入れ競争 | 男女 | 年齢制限なし | 13:00 |
| 10 二人三脚むかで競争 | 男女 | 男30歳以上 女20歳以上 | 13:30 |
| 11 ボウリング競争 | 女 | 30歳以上 | 13:45 |
| 12 ボール運び競争 | 男女 | 男60歳以上 女50歳以上 | 14:10 |
| 13 総合リレー | 男女 | 小学生~ 60歳以上 | 14:25 |

高齢者や幼児、障害のある人などが安心して観覧できる席を用意しています

手話通訳や要約筆記、介助ボランティアの皆さんが補助しますので、気軽に声を掛けてください。

無料 臨時バス時刻表 (芸陽バス)

JR三原駅前浮城広場→運動公園 運動公園→JR三原駅前浮城広場

| 浮城広場 | 三中前 | 宮浦中央 | 明神 | 運動公園 | 運動公園 | 宮浦中央 | 三中前 | 浮城広場 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 8:15 | 8:20 | — | 8:28 | 8:40 | 10:30 | 10:40 | — | 10:50 |
| 8:30 | — | 8:35 | 8:38 | 8:50 | 11:00 | — | 11:15 | 11:25 |
| 8:45 | 8:50 | — | 8:58 | 9:10 | 11:30 | 11:40 | — | 11:50 |
| 9:00 | — | 9:05 | 9:08 | 9:20 | 12:00 | — | 12:15 | 12:25 |
| 9:15 | 9:20 | — | 9:28 | 9:40 | 12:30 | 12:40 | — | 12:50 |
| 9:30 | — | 9:35 | 9:38 | 9:50 | 13:00 | — | 13:15 | 13:25 |
| 9:45 | 9:50 | — | 9:58 | 10:10 | 13:30 | 13:40 | — | 13:50 |
| 10:00 | — | 10:05 | 10:08 | 10:20 | 14:00 | — | 14:15 | 14:25 |
| 10:30 | 10:35 | — | 10:43 | 10:55 | 14:30 | 14:40 | — | 14:50 |
| 11:00 | — | 11:05 | 11:08 | 11:20 | 15:00 | — | 15:15 | 15:25 |
| 11:30 | 11:35 | — | 11:43 | 11:55 | 15:10 | 15:20 | — | 15:30 |
| 12:00 | — | 12:05 | 12:08 | 12:20 | 15:20 | — | 15:35 | 15:45 |
| 12:30 | 12:35 | — | 12:43 | 12:55 | 15:20 | 15:30 | — | 15:40 |
| 13:00 | — | 13:05 | 13:08 | 13:20 | | | | |

※どのバスも浮城広場と運動公園の間を運行しますが、浮城広場と明神の間は2系統に分かれています。

☎スポーツ振興課(☎0848・64・7219)



インタビュー

市民体育大会審判長 (市陸上競技協会副会長)

こだまゆきお
児玉幸雄さん



市民体育大会は子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、一緒になって盛り上がる市最大のスポーツの祭典です。これだけの規模の自治体で、市を挙げた運動会が行われるのは全国的にも珍しいと言われています。

地区では、スポーツ推進委員が中心となって練習が始まっているのではないのでしょうか。好成績を収めるのももちろん大切ですが、練習や集まりを通じ、今まで話したことがなかった人と顔見知りになったり、同じ目標に向かって地域が一体となったり、地域の絆を深めることができるのが市民体育大会の一番の魅力だと思います。

当日、観客の皆さんは選手に熱い声援をお願いします。選手の皆さんはその応援を原動力に頑張ってください。皆さんが怪我することなく、参加して良かったと思える大会になることを願っています。

スポーツの秋 イベントに参加してみんなで体を動かそう

厳しい残暑が終わり、気候が穏やかな時期になりました。過ごしやすい秋は、スポーツや運動を楽しむのに最適な季節です。市内ではスポーツの秋に合わせてさまざまな運動に関わる行事が催されます。このチャンスにしっかり体を動かして健康づくりに励みましょう。

高坂・佛通寺 ノルディックウオーキングツアー

16日(日)9時～

ノルディックウオーキングとは、2本のポールを持って、上半身を大きく使いながら歩幅を広げて歩くことで運動効果を高めたウオーキング法です。クロスカントリースキーの選手が夏場のトレーニングとして、ストックと靴で山野を歩き回ったのが始まりとされています。

ところ 集合：JR三原駅西口

コース バス移動～高坂コミュニティホーム～高坂自然休養村～佛通寺

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 3,000円(貸し切りバス、昼食、お土産、保険料など)

※現地集合・解散もできます。

申し込み先 三原観光協会
(☎0848・67・5877)



「身体活動」を高めて健康寿命を延ばしましょう

厚生労働省は「健康づくりのための身体活動指針」で、普段の生活の中で「身体活動」を高めていくことを推奨しています。

身体活動とは、日常生活の中の仕事、家事、育児、通勤・通学などの「生活活動」と、趣味や体力向上のために行なっているスポーツやウオーキングなどの「運動」を合わせた「人が体を動かす全ての活動」を指します。

身体活動を高めることは、生活習慣病を予防し、ロコモティブシンドロームや認知症、うつなどを予防し、生活機能の低下を軽減するとされています。

日常生活の中に効果的に運動を取り入れ、身体活動を高めていきましょう。



三原10名山登山ツアー ～筆影山・竜王山～

23日(日)9時～

瀬戸内海の海と島の美しい景色、秋の山を楽しめる登山ツアー。下山後は温泉で疲れを癒してリフレッシュ。

ところ 集合：JR三原駅西口

内容 筆影山・竜王山の登山、みはらし温泉での入浴

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 2,500円(貸し切りバス、弁当、入浴料など)

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)



第8回 市長と歩こう！ 健康ウオーキング

参加費無料

11月27日(日)8時30分～12時30分

秋の大和町・白竜湖周辺を歩くウオーキング大会です。清々しい空気と美しい紅葉の中、学びながら楽しく歩くことができます。

ところ 白竜湖スポーツ村公園(大和町和木)

内容 ①てくてく健脚コース(9km)②とことこ散策コース(4km)

対象 完歩できる人

※小学生以下は保護者同伴。

定員 200人(申し込み先着順)

申し込み 11月4日(金)までに、持参または郵送で申込書(提出先、各支所、各コミュニティセンターに用意)を保健福祉課または各保健福祉センターへ

関連イベント

- ・白竜湖周辺の歴史案内
- ・ウオーキングクイズ など

☎保健福祉課(☎0848・67・6053)

●2次元コードを読み取って電子申請もできます



スマートフォン用



携帯電話用